



# 碧南ロータリークラブ週報

第2304回例会 平成18年3月1日(水)

- 会長 岡田 起勇 ● 幹事 亀山 裕一 ● SAA 長田 豊治
- 例会日 毎週水曜日 12:30 ■ 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90  
TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100  
ホームページ: [http:// www.hekinan-rc.jp/](http://www.hekinan-rc.jp/)  
E-mail: [info@hekinan-rc.jp](mailto:info@hekinan-rc.jp)
- 会報委員 杉浦昌裕・角谷信二・清澤聡之・岡本明弘

超私の奉仕

2005~2006年度  
国際ロータリーのテーマ



## ● 斉 唱

国歌「君が代」  
ロータリーソング「手に手つないで」  
四つのテストの唱和

## ● 本日のメニュー

和風弁当 大正館

## ● 本日のお客様

米山奨学生 さい よきん 蔡 於今さん



共同募金感謝状



岡田起勇会長

## 会 長 挨拶

皆様こんにちは。3月に入り、今後は一雨ずつ暖くなるのではと思います。トリノオリンピックが終わり、荒川静香選手の金メダル1個に終わりました。もう少しメダルが取れるのではないかと、期待していましたが残念です。

新聞紙上に目をやりますと、ライブドアの問題、フィリピンレイテ島の土砂崩れ、フィリピンのアロヨ大統領の非常事態宣言、永田議員による国会でのメール問題等、毎日のように種々の問題が起きています。

その中で中日新聞の社説に特許審査について、述べられた記事がありました。特許の出願は弁理士資格のある人から、出願されますが、特許の審査が大変滞っているそうです。国内での特許出願の審査待ちが2003年は約52万件、2005年では80万件になるそうです。国際競争の面からも「発明の早期権利化」が大変重視されている中、特許庁の審査官の人員が限られており、このままでは審査に入るまでに4~5年も掛かり、その間に外国企業に先を越されたり、特許の機会を逃すケースがあり心配されています。特許庁も当面、任期付き審査官を5年間で500人増やす予定だそうです。特許審査の迅速化を図り、スムーズに審査が行われます様に期待したいと思います。

現在公務員の人員削減を言われていますが、もともと足りてない庁も有るんだなぁと知りました。

今日、共同募金から感謝状を頂きました。



米山功労者 杉浦勝典君

## 幹 事 報 告

- ・他クラブの例会変更等は別紙幹事報告の通りです。
- ・故新美託巳氏の本葬が3月14日に青山斎園にて挙行される旨の案



亀山裕一幹事

内が本日クラブ宛に届きましたので取り急ぎそのコピーをメールボックスに入れました。ご都合のつく方はお参り頂きます様をお願い致します。

・本日例会終了後201号室にて第9回理事会を開催致します。役員、理事の方はご出席下さい。

## 委員会報告

### 〈出席奨励委員会〉

総会員数 78 名 (内出席免除者 14 名) 出席者 66 名	
出席対象者 55 / 64 名	出席率 85.94%
欠席者 12 名 (病欠者 0 名)	前々回修正出席率 96.88%

### 〈ニコボックス委員会〉

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

山中 寛三君 全国図書館協議会より表彰され、2月27日碧南市において亀山会員が委員長で盛大な祝賀会をして貰い有り難うございました。

池田 弘孝君・碧南高等学校80周年記念事業遂行のため地元の皆様はじめ関係各位に募金のお願いを申し上げます。格別のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

・弊社取締役新美託巳が生前中大変お世話になりました。心から感謝申し上げます。

・2月度のRCゴルフコンペにて優勝させて頂きありがとうございました。

杉浦 勝典君 2月は色々苦しい事も有りRCの例会も欠席しましたが、春3月になり少しは明るくなる事を期待しています。

竹中 誠君 昨日、碧南高等学校同窓会入会式無事に終わりました。入会者総数23,870名となりました。

榊原 健君 本日卓話をさせて頂きます。宜しく申し上げます。

### 〈親睦委員会〉

#### 3月会員誕生日

15日 小笠原良治君 20日 平松 太君 21日 加藤知彦君 22日 粟津康之君

#### 奥様誕生日

10日 犬塚敦統君の奥様・清子様 13日 奥谷弘和君の奥様・由紀子様

20日 加藤知彦君の奥様・弘子様 24日 小笠原良治君の奥様・恵子様

28日 杉浦昌裕君の奥様・もと子様

#### 結婚記念日

2日 杉浦昌裕君・もと子様 31年 16日 長田徳雄君・利子様 46年

16日 長田和徳君・真由美様 15年 20日 平岩辰之君・範江様 23年

22日 竹中義雄君・くみ子様 31年 27日 加藤丈太郎君・美恵子様43年

27日 杉浦晴彦君・有実様 29年

#### 入会記念日

2日 堀田益隆君 3日 石川八郎右衛門君、小林清君 5日 山中寛三君

11日 石川春久君 15日 青木稔君、杉浦求君、鈴木敏弘君、平岩統一郎君

18日 鈴木並生君

## 卓

## 話

「私の好きな事」 会員 榊原 健君

大きな期待を持って迎えたトリノオリンピックも、前半・中盤戦とも期待はずれで進み、日本国民もあきらめはじめていた時、日本国中を喜び一色にうづめたのは荒川選手の金メダル獲得でした。小さい時から努力した結果が、運も味方したのでしょう見事に開花したのです。見事なものです。



榊原 健君

私たちも小さい時から種々な事をしてきました。スポーツに音楽に絵にいろいろな事に興味を持ってやってきました。全てがうまくいったとは思いませんし、逆にうまくならなかったことの方が多いと思います。しかし、上手にならなくても自分なりに楽しく今もなお続けているものもあるでしょう。

私も小学生の時は相撲をやったり、ソフトボールにあけくれたり、器楽部で楽器をひいたりしていました。相撲では当時は各学校に土俵があり、市内の大会ではマワシをしめて試合を行いました。少し恥しい思いをしたことを覚えております。学校のソフトボール大会では、ホームランを打って、校長先生が喜んでくれて握手をしてくださったことを記憶しています。大きな手だったことと校長先生の笑顔を今でもよく覚えております。

私があるスポーツと係わりをもったのは、刈谷高校に入ったことが大きなポイントだと思っています。刈高はサッカーの名門校でしたし、全国大会で優勝したこともあります。街全体がサッカーの街でした。各クラスにはボールが支給され、皆がサッカーをして楽しんでいましたし、校内のサッカー大会があり、各クラスで競ったものです。大学に入っても刈高出身ということで最初から試合に出してもらえましたし、6年間楽しく先輩達にもしごかれながらも過ごすことが出来ました。全国大会で優勝したことを今もその喜びを覚えています。

卒業した今も少年サッカーの指導員をしています。毎週日曜日の午前中は子供達とグラウンドにでて、ボールを蹴ってストレスの発散をしています。かれこれ27年間になります。今では、山中寛三先生の後を継いで育成連盟の会長をしています。若いコーチとサッカーの話をするれば世代の違いはなく共通の輪の中に入れます。私にとってとても大切な時間となっています。子供達や若いコーチとのグラウンドの体を使った語らいが、夢や喜びを与えてくれます。子供達が卒団していく時「強い心と強い体を持ちなさい」とはなむけのボールに書きます。人に優しくなれるのはそんな人だと思うからです。これからも体が続くかぎり続けられたらと思っています。

**次回例会案内 平成18年 3月15日（水）**

**卓話「80周年を迎える碧南高校」**

**県立碧南高等学校校長 高橋達参氏**